

「ならなぎ」活動（案内）報告

報告者： 武田 儀照

日時	2025年7月20日（日） 9時30分～12時00分	天候	晴れ	コース名：宝探しコース (山の日・川の日イベント)	
案内団体 または催 事名	奈良県、山の日・川の日企画イベント（1回目） 「奈良公園で宝物を探そう」			人数	子供：22名 大人：20名 幼児：2名

（実施状況：リーダー、班編成、対象者の反応、質問など）

ホームページでの事前申込を、6月20日から受け付ける。

注意事項、集合時刻、場所、持ち物等を連絡する。

申込者、子供32名、保護者26名、幼児2名で締め切りとしたが、前日及び当日にキャンセルがあり、子供22名、保護者20名、幼児2名（内3歳児は準参加）の3班体制で実施した。

1班の当日キャンセルが多く、その把握に遅れ班編成を変更する余裕がなく4名で実施した。

＜行程＞

1. スタッフ14名（福島、澤井、青木茂、青木恵、堀野、村上、木邨、古荘、玉尾ひ、玉尾洋、竹山、近野、嶋田、武田）は9:00 なら仏像館前集合。

参加者は9:30 集合

2. 受付・参加費徴収の係で出席確認と協力金@300を集め、班分けの名札を渡す。

3. 9時30分頃から担当者が挨拶、リーダーの紹介。

4. 9:40～なら仏像館前出発、国立博物館横の木陰で3班それぞれ自己紹介、

9:50～春日大社参道、竹のムクロジ辺りでムクロジの話、浅茅ヶ原御旅所前辺りで鹿の話、

10:05～悠久の杜でディアライン・イラクサの話、トイレ休憩、水分補給

10:20～飛火野でどんぐりの話、クスノキと洞の話、セミの抜け殻探し、林縁でフジの話

10:40～雷の落ちた木の話、スジエビ捕り、水分補給

11:20～小川の南側の林を通り、ルリセンチコガネを探す場所へ移動

11:30～ルリセンチコガネ探し

11:50～ならなぎ代表による挨拶とお土産の説明。お土産は「くるくるヤジロベ」。

12:00 終了。ストラップの回収、参加者にアンケートを記入してもらった後、解散。

＜子供の感想＞

- ・楽しかったです。ルリセンチは見つけられなかったですがフン虫を見つけられた。
- ・すべての体験、楽しかった。
- ・楽しかった。（複数）
- ・いろいろな生物を探せて楽しかった。
- ・スジエビを楽しみにしてて、会えなかったけどバンビを見れてよかったです。
- ・楽しかったようです。
- ・川に入ってエビを見たり虫探し、楽しかった。
- ・ルリセンチコガネの羽が見つかってうれしかった。
- ・スジエビが見つかってうれしかった。
- ・楽しかったけど疲れた。
- ・雷の落ちた木が良かった。

＜保護者の感想＞

- ・シカのことや植物のことに詳しく、勉強になりました。
- ・ずっと怖くて触れなかったセミの抜け殻に触れるようになってすごいなと思いました。とても良い時間でした。
- ・自然に触れよかった。
- ・ちょうどよい行程・時間だった。ありがとうございました。ムクロジ知りませんでした。
- ・昔の洗濯に使っていた木の実など大変勉強になりました。
- ・暑い中ご案内ありがとうございました。大変子供が楽しく過ごせてよかったです。
- ・奈良公園の魅力をたくさん知れてよかったです。今日来れなかった弟（かぜ）一緒にまた連れ

てきます。

- ・ていねいな説明で分かりやすかったです。勉強になりました。
- ・家族だけではこんな探検はできないのでとても良い経験ができました。
- ・奈良ならではの自然に触れることができる良い機会をありがとうございました。
- ・何度も来ている奈良公園ですが、じっくりと生き物観察したのは初めてでした。大人も勉強になりました。
- ・楽しかったが少し距離が長かった。知らないことをたくさん知れて、普段できない体験ができてよかった。
- ・奈良公園に何度か来ているものの、植物や虫、奈良の自然を考えたり、親のほう学習できとても楽しかったです

＜スタッフの感想＞

- ・参加者が多すぎるという意見があり、検討の必要がある。ベストは各班で6名だとすると1家で複数の子供が参加するならば、2または3家族で申し込みを締めなければならない。大変狭き門となる。現状のコースを変更して、大人数でも可能なコースを検討するのも一手かも知れない。人気があり、多くの人が求めているのだから、出来るだけ引き受けたいと思う。
- ・とんちゃん(木邨さん)の判り易い説明に、保護者の皆さんは熱心に聞いておられました。子供たちも、それぞれ受け取り方は違うけど、興味を持ったと思います。スジエビは、最も早く到着した班にいたので数人がゲットして大喜び！一番下流ではなく真中だったと思います。次に到着した班は上流へ。よく取れたのではないのでしょうか？でも最後に到着した班は一番下流で水は濁っていたのでは？と思います、かといって、子供たちは取れそうな場所に行きたいのに限定するのも可哀想な気がします。班ごとにコースを変えるのも一案でしょう。
- ・暑い日が続いているので熱中症にならないか心配しましたが、全員元気に終わることができホッとしました。澤井さんが持って来てくださった、ルリセンチに参加された方全員、満足しておられました。非常に効果がありました。実物が必要だと改めて思いました。
- ・きょうは暑い中お疲れ様でした。人数が多く、どうなるか心配でしたが最後までしっかりついて来てくれたのでホッとしました。スジエビとりでは、みんな張り切っていたのに水が濁ってとれませんでした。班にかかわらず、人数の振り分けをすれば良かったかもしれませんね。最後、生きているルリセンチコガネをみることができ子供達は大変喜んでいました。様々なご協力を頂きありがとうございました。
- ・はじめ11人の予定が数日前に2人キャンセル今日1人減り8人になりました。人数が少なくなったが4年生から幼稚園児まで年齢差があり説明の時にどの程度分かりやすく言うか悩みました。炎天下を覚悟していましたがスジエビ取りの所で時おり涼しく親子で楽しんでもらったと思います。ルリセンチコガネは見つけられませんでした。澤井さんが朝早く取って下さったルリセンチコガネを子どもさんに見てもらって満足してくれたように思います。武田さん スジエビ偵察の近野さん 青木夫妻 サブリーダー ナラナギのみなさんのご協力が無事終わられました。ありがとうございました。
- ・武田様本日の運営大変お疲れ様でした。何時もながら感じる事なんですが、山・川の行事は、親子での交流がメインになると思います。その意味でルリセンチコガネの採集が難しくなった現在、スジエビ採集にももう少し時間を増やして、親子が一緒に遊び、楽しい思い出を作る事が大事だと思います。今日、最後に行った我が班の子供は、時間や場所の制約で、エビの採集が出来ずとても残念そうにしていました。この子と親御さんが上手く採集出来ていればなあ〜と私自身も強く感じました。
- ・筋エビとり、3つの班の人数の差がある場合は事前に知らせて頂きたいです。次回は多くの筋エビを残しておいて終わりかけにはなして取れなかった子供達にもとってもらい体験をする。奥の水たまりは中に入るとひどく汚れるので次回は使わない。筋エビが滞留できるような深みがあれば。イラ草注意。
- ・暑いけれど、風があり少しましでよかった？ルリセンチコガネやスジエビ本当にお世話様です？綿密な資料にも感服です。ありがとうございます。？班の人数はできるだけ均等にしています。待つのも待たせるのも心苦しいので、時間の声かけをお願いします？
- ・3～10歳までの11人のグループでした。保護者も子どもも熱心に話を聞いて楽しんでいました。青木リーダーの年齢も興味も大きく違う子どもたちをうまく惹きつける話し方、内容はさすがでした。山川のイベントのリーダーは固定化の傾向があるが臨機応変の対応は、やはりベテランでないと対応できないなと思った。ルリセンチコガネは、見つけられなかったけど参加者の期待は高く、実物のルリセンチコガネを見た時はすごく喜んでいたのでよかったと思った。

- ・暑い中、子供たちも私たちも無事で終わることができ何よりでした。心配していたルリセンチは見つからなかったけれど、澤井さんのご尽力で本物が見れて、子供たち満足そうな様子でした。3歳児も入れると11人、青木さんはよく最後まで集中させることができてさすがだなと感心しました。とても勉強になりました。人数がもう少し少ないと、実際にひとり一人がさわったりする時間を長く取ることが出来たのにと残念でした。蟬の抜け殻の観察では今日は個体数が多く、充分手に取ることができ幸いでした。子供自身の活動を重視して取り組みたいと思いました。なお今回もスタッフみんなの団結力の素晴らしさを実感しました。
- ・暑かったけれど安定したお天気の中、無事一日目を終わることができて良かったです。受付とサブを担当しました。短時間に参加者受付が集中しちょっと困りましたが、スタッフの皆さんが案内やカードの説明を手伝って下さり助かりました。ありがとうございました。リーダーさんのお話に子どもたちと一緒に引き込まれ、タイムキーパーのお仕事を忘れてしまいがちでした。スジエビ捕り、ルリセンチコガネ探しの時間が短くなってしまい申し訳ありませんでした。リーダーさんの豊かなお話内容、分かり易い説明の仕方などとても勉強になりました。お疲れ様でした。1班はキャンセルが多く4名での実施でした。班の人数の差が今回の様に大きい場合は、当日でも班の人数を少し調整しても良いかなと感じました。
- ・子どもたちがいろんなものに興味を持ち意欲的に参加する姿を見ていると、とても微笑ましい。スタッフの皆さんもとても熱心だ。それが伝わりいい思い出になったらと思う。
- ・たくさんの準備物やスジエビ採りの段取り等へのご配慮、ありがとうございました。自然相手ゆえしかたのないこととわかっているようですが、スジエビもルリセンチコガネも採取できなかったのは、子供たちにとって残念であり、「宝物探し」の満足度が低くなってしまったように思えます。「ムクロジの果皮の泡立て」では、泡立っていく様子に驚き、楽しそうに観察していました。幼児から小学校中学年まで年齢差があっても、新鮮な驚きとともに印象に残ったようです。このような驚きや感動を与えることのできる簡単な体験をコースの中にもう少し取り入れることはできないでしょうか？（時間の制約はありますが）今回ほど当日のキャンセルが多く出て、しかもグループごとの人数に大きな差ができたのは、知る限りでは初めてです。今後は、当日でもグループ編成の変更可能な対応がとれるようにしておくとういのでは。

（所感・雑感・反省点、申し送り事項など）

- ・各班の進み具合に差が大きくなった。各班の状況により時間通りにはいきにくい。スジエビ取りは木陰で、しかも水に触れることができるので、とてもいいクールダウンになる。熱中症対策としてもこの時間を長くとれるよう27日は工夫したい。
- ・スジエビ取りの川の水量が昨年よりかなり少ないと思った。
- ・今回は2日ほど前になんかなり雨が降った。地面が冷え湿気が残るので、ルリセンチコガネの発見を期待したが、見つけることはなかった。
- ・各班のタイムスケジュールが合わず、1班だけ先に解散した。次はできるだけ合わしたい。

会計報告

【収入】運営協力金：300円×22人＝6,600円

【支出】活動費：スタッフ14名（上記）×1,000円＝14,000円

イベント材料費2,012円

（内訳 すくい網330円・ロングストラップクッション550円

各種カップ440円ラミネートフィルム437円ビニルテープ255円）

アンケート用紙（カラー）35円×19名＝665円・台紙（カラー）35円×32名＝1,120円

材料運搬のための駐車料金3,500円（6/5 1,500円 7/20 2,000円）以上（青木）

お土産用ドングリ郵送費430円（澤井）ジップナイロン袋220円（上森）

保険代 28円×47名（スタッフおよび子供）＝1,316円（嶋田）

配布先：代表、副代表、事務局長、リーダー全員、担当班長、会計